

## 提携活動

### ■ ニュリミュン社との提携契約締結

2017年11月に、スイスのニュリミュン社と、神経変性疾患領域における新規創薬標的に対する抗体医薬品の創製を目的とする創薬提携契約を締結しました。ニュリミュン社は、医療ニーズの高い重大な疾患に対する治療と予防を目的としたユニークなヒト抗体の開発に注力するバイオベンチャー企業です。当社は創製される抗体医薬品を全世界で独占的に開発・商業化する権利を保有しており、同社独自の抗体医薬創出技術を駆使し、神経変性疾患領域における革新的医薬品の創製につながることを期待しています。

### ■ サイクルニウム社との提携契約締結

2017年12月に、カナダのサイクルニウム社と、同社独自の次世代中分子創薬技術およびその技術により作成された化合物ライブラリを活用した創薬提携契約を締結しました。サイクルニウム社は、研究開発型の製薬企業であり、独自の技術を活用し、新規化合物の創出および開発を目指しています。当社は合成された化合物の評価を実施するとともに、得られた医薬品候補化合物を全世界で開発・商業化する権利を有することで、アンメットメディカルニーズを満たす新規中分子医薬品を創出できると期待しています。



サイクルニウム社

### ■ シュレーディングー社との提携契約締結

2017年12月に、米国シュレーディングー社と、複数の創薬標的に関する創薬提携契約を締結しました。シュレーディングー社は、新薬創製の効率化を加速・最大化するための最先端の分子シミュレーションやソフトウェアの開発事業、それらの周辺サービスを提供するリーディング企業です。シュレーディングー社は、同社独自のコンピューター創薬技術を駆使し、当社が提示する創薬標的に対する新規低分子化合物を創製します。本契約により、当社の革新的医薬品のラインナップが一層拡充されることを期待しています。

## 提携活動

### ■ ブリストル・マイヤーズ スクイブ社との提携契約締結

2017年12月に、米国ブリストル・マイヤーズ スクイブ社（以下、BMS社）と、当社が創製し、開発中のプロスタグランジンE<sub>2</sub>受容体の1つであるEP<sub>4</sub>受容体の選択的拮抗剤「ONO-4578」の開発および商業化についてライセンス契約を締結しました。

本契約により、BMS社は、日本、韓国、台湾、中国および東南アジア諸国連合（ASEAN）を除く、全世界における開発および商業化の権利を取得しました。なお、日本、韓国および台湾においては、両社間の腫瘍免疫プログラムにおける現行の提携契約に基づき、開発および商業化を共同で進めていきます。ONO-4578は、マウス担がんモデルにおいて免疫抑制性の腫瘍微小環境を改善することにより、抗腫瘍効果を示しています。今後、当社とBMS社は、一日も早くONO-4578をがんで苦しむ世界中の患者さんに届けることができるよう、全世界での開発を進めていきます。



ブリストル・マイヤーズ スクイブ社

### ■ メラス社との提携契約締結

2014年4月、オランダのメラス社と、自己免疫疾患領域での治療薬候補となる二重特異性抗体を共同で創製する最初の創薬提携契約を締結しました。当社はその契約に定められたオプション権を行使し、2018年3月、新たな創薬提携契約を締結しました。メラス社は、革新的なヒト二重特異性抗体治療薬を臨床開発する企業です。二重特異性抗体とは、2つの異なる分子に同時に結合する



メラス社

抗体です。ヒト二重特異性抗体を創製する同社独自の技術プラットフォームを用いて、当社が選択した創薬標的に結合する二重特異性抗体を作製し、自己免疫疾患領域における新薬候補化合物を創製することを目指します。なお、当社は、今回の提携により創製されるヒト二重特異性抗体を全世界で独占的に開発、製造および販売する権利を有しています。